

子供たちの絵で彩られた公園の外壁を眺める除幕式の出席者(大阪市天王寺区で)



## 「希望と愛」の公園に 天王寺で絵画除幕

大阪市天王寺区堂ヶ芝の街区公園「五条小公園」の外壁が、地元の子供らが描いた絵を使って改修され、21日、除幕式が行われた。同区の水谷翔太区長や、寄贈した「リバー産業」の河啓一代表取締役らが出席し、完成を祝った。

近くで分譲マンションを手がける同社が、「美しい街並みづくりに貢献したい」と同区に申し出て実現した。「希望と愛」をテーマに区内で作品を募集。

59点の中から12点を選び、特殊加工を施して外壁に巡らせている。

式では、水谷区長が「子供たちの絵によって、公園がさらに魅力的になりました」とあいさつ。作品が最優秀賞に選ばれ、表彰状を受け取った市立桃陽小6年中橋輝さん(12)は「普段から友達と遊んでいる公園に自分の絵が飾られて、とてもうれしいです」と声を弾ませていた。